園だより

社会福祉法人　青垣福祉会
認定こども園あおがき
令和６年　３月号

冷え込みが厳しい日や少し穏やかな光がさす日など変化が激しい毎日ですが、子ども達は、自然事象に触れたり、戸外で元気いっぱい身体を動かしたりして遊んでいます。いよいよ卒園・修了の時期が近づいてきました。子どもたち一人ひとりの成長を喜び認め合いながら、充実した教育・保育を進めていきます。

３月の予定

１日（金）	ひな祭り会
４日（月）	青垣小学校１年生との交流（５歳児） 身体測定（５歳児）
５日（火）	お楽しみ遠足（５歳児） （行き先 FOREST DOOR） 愛情弁当日 身体測定（４歳児）
６日（水）	身体測定（３歳児） 絵本貸し出し日
７日（木）	身体測定（２歳児） ジャグリングショー・手品他（１～4歳児） （子育て学習センター合同）
８日（金）	身体測定（0・１歳児） お別れ会 学校関係者評価委員会（19:00～） 布団持ち帰り（0・１歳児）
12日（火）	誕生会
13日（水）	青垣小学校地区児童会参加 （５歳児　14:00～） 絵本返却日
14日（木）	避難訓練
15日（金）	布団持ち帰り（2歳児）
19日（火）	卒園式 修了式（１号認定子ども）
21日（木）	春休み（１号認定子ども）４月４日まで
22日（金）	布団持ち帰り（３歳児） 月間絵本持ち帰り
29日（金）	修了式（2・3号認定子ども）

青垣小学校１年生と交流を持ちます。

神楽地区の施設で遊びます。持ち物等はイロドリンクで後日お知らせします。

住民センターアリーナで、子育て学習センターの利用者と一緒に参加します。手遊びをしたり歌を歌ったりもします。

４歳児が中心となり５歳児とのお別れ会を計画し交流します。

評価委員の方に、園の教育活動の取り組みについて評価をいただき次年度に活かしていきます。

入学後の地区の友だちを知る機会となるように地区児童会に参加します。

卒園式には、５歳児の親子が出席します。在園児は、終了後にテラスで花道を作り見送りをします。

４月の主な予定

１日（月）～４日（木）春季希望保育
（おにぎり持参）
５日（金）入園式（新入園児のみ）
通常保育・教育開始

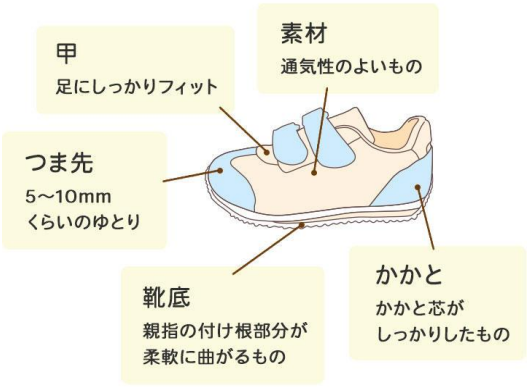
学校保健安全委員会

こども園における保健・体育・安全・給食分野の取り組みの報告をし、「虫歯や虫歯の処置（今年度は、全国平均よりも良い結果であった）に対する家庭への啓発の継続」「歯ブラシや箸を使用する場合のヒヤリハット（くわえたままにしない）の意識づけ」など、助言をいただきました。今後も「生きる力の基礎を培う」ための教育が展開できるよう、取り組んでいきます。

委員会は、園医、保護者会役員、地域の方、職員で構成されています。

足育には靴選びも大切

子どもの足は、1 年に 1cm ほど大きくなります。すぐに成長するからと大きめの靴を履かせていると、脱げないように足の指を踏ん張ってしまい、地面を蹴って歩くことができず、扁平足になったり、指に余計な力が入るために曲がって、外反母趾になる危険性もあります。また、小さい靴は、痛みは伴わずとも、靴の中で指が曲がり、骨の成長を大きく阻害してしまいます。「最近よく転ぶな？」と思ったら、靴が小さくなっているサインかもしれません。



出前授業（5 歳児）

青垣小学校の先生にお世話になり、「朝チャレ」と題し、体操やストレッチで体を動かしました。

先生の話をよく聞き、活発に動き、楽しさ、面白さも感じ、小学校への期待も膨らみました。

小豆を使ってクッキング！

丹波三宝「大納言小豆・栗・黒豆」を知り、柔らかくなった小豆をすり鉢でつぶしてパフェを作りました。においや甘さを感じながら、「おいしい！」と喜んで食べていました。

節分～〇〇鬼をやっつけるぞ～

いろいろな素材を使って作った手作り鬼のお面をつけて、いざ豆まき（新聞紙豆）開始！
笑顔で勢いよくたくさん豆を投げて、心の中の鬼を退治しました。

おにはそと～！すききらい鬼をやっつけるぞ。

ひよこ組参観・もぐもぐ相談会

相談会では、調理師からの楽しく食べる環境作り（からだを動かしておなかがすくようにする・テレビを消しておもちゃも片づける・30分を限度に食事を終える）の話や保護者同士で食事に関する情報交換をしたり、今後の参考となるよう、1歳児の食事の量を試食していただりしました。

自然体験職員研修

講師を招き、今の時期の自然の草花を使ってできる遊びを体験しました。初めて知ることもあり、今後の教育活動に活かせるよい体験となりました。

草花お雛様

イタドリの笛を鳴らしてみよう♪

手と目を離さないで！

通用門までのテラスを子どもたちが保護者より先に走っていく姿がよく見られます。通用門のカギは一定時間の間は閉まるようになりますが、ちょうどカギが開いている時かもしれません。**子どもの目線は低く視野も狭いので、安全確認も不十分です。**過信せず、必ず手と目を離さないようにしましょう。